マレーシア便り (第14回)

兵庫県立津名高等学校 理科 物理担当 井俣 由貴史

こんにちは。7月はいかがでしたか。1学期が終わり、息をつく間もなくサマーサポートウ ィークが始まったのではないでしょうか。3年生はエアコンが設置されて、使い心地はどうだ ったかがとても気になっています。

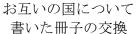
さて、マラヤ大学では、2年生の日本人学校交流会、日系企業訪問、1年生の中間考査があ りました。日本人学校交流会では、小学6年生と交流をしました。お互いの国について紹介し た冊子を事前に作成し、交換しました。そして、それぞれの国や県について、紹介し合いまし た。また、遊びも一緒にしました。日本からは、めんこ、こま、すごろく、あやとり、羽子板 など、マレーシアからは、sepac raga (セパック・ラーガ)、congkak (コンガック)、gasing (ガシン)、バディック染め、牛乳パックで作成したサッカーゲームなどが紹介されていまし た。

日系企業訪問では、日立情報機器製造工場、日立エアコン製造工場、パナソニック液晶テレ ビ開発工場、デンソー自動車エンジンの電子制御部品工場、日本電気硝子工場の4社5工場を 訪問しました。私はデンソー自動車エンジンの電子制御部品工場の引率をしました。昨年は日 立の引率をしました。昨年度の同じ時期の「マレーシア便り(第5回)」に書きましたが、昨 年見学した日立の工場のラインには、もの凄く多くの人がいまいた。人件費の安さを感じずに はいられませんでした。しかし、今年引率したデンソーの工場ラインには、人がとても少なく、 驚きました。デンソーには、この AAJ から卒業し、日本の大学に留学し、日本のデンソーに就 職してから、マレーシアのデンソーに勤めている方がいらっしゃいました。質疑応答の時間に、 「日本の大学に行っても、最初の3か月くらいは、何を言っているかわからない。でも、あき らめず、継続して勉強、努力することがとても大事だ。そうすると、いつの間にか、分かるよ うになった。そして、日本人の友人をたくさん作ってください。」また、生徒の「日本の会社 とマレーシアの会社との違いは何ですか?」の質問に、「マレーシアの会社は設計などの計画 が来て、それを元に組み立てることが主だ。しかし、日本の会社は、マーケット調査を行い、 企画、設計、製造まで、商品が完成するまでの工程に携わることができる。日本の会社はとて もおもしろい。だから、ぜひ一度は日本の企業に就職してください。それから、ぜひマレーシ アに帰ってきて還元してください。」とおっしゃっていました。日本に留学する生徒には、ぜ ひ日本の良いところを学び、マレーシア、そして世界を牽引する人物になってほしいと思いま す。

さて、6月18日(木)からイスラム月「ラマダン」が始まると共に断食も始まりました。そ して、そのラマダンは7月17日(金)で終わりました。この期間は、イスラム教徒は信仰心が 厚くなります。(「マレーシア便り第13回」参照)生徒はこの期間、週に1回程度、寮のホー ルで一斉にお祈りをするのだそうです。私はこの期間に生徒の寮を訪問し、お祈りや、夕食の 様子を見てきました。普段のお祈りは見たことはありましたが、このような多数で行われるお 祈りの様子は初めて見ました。圧巻というか、感動というか、宗教というものを実感したよう な思いになりました。お祈りが終わった後は、みんなで食事を一緒にとり、絆を深めるのだと 言っていました。私にもご馳走してくれました。「絆を大事にする」心に響く言葉でした。

【JSKI 交流会】







バティック染め



Congkak (ルールは不明)

【日系企業訪問】







AAJ 卒業生



全体写真

【ラマダン中の様子】





コーランを唱え、メッカの方向にお祈りをしている



みんなで食事 準備も自分達で

【私的な近況報告】



マラヤ大の花が咲きました 常夏ゆえ、いつ咲くかは不明



バティック染めを体験しました



ローカルのスタッフのお孫さん 1歳birthday Party